



2021-2022
国際ロータリーのテーマ

高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY

国際ロータリー第2820地区
1970年10月30日設

発行
2021.7.14.
第52巻
第1号
通巻
2422号

ロータリー月間

今月:

来月: 会員増強 月間

7月7日例会より

『 新年度方針 会長の方針と計画の発表 』

2021-22年度の第1回例会の開始にあたり、まず冒頭、理事会を構成する新役員の紹介を鈴木直登会長が行った。

次に、田所直前会長、大河原直前幹事から鈴木直登会長、福田文乃幹事へ、バッジの交換、式を会員の盛大な拍手のもとで行い、本年度をスタートした。

会長挨拶 鈴木直登会長

続いて、鈴木直登会長の挨拶である。新年度のスタートに相応しく、国際ロータリー、シェカール・メータ会長の逸話を紹介。

「ロータリーに入会したばかりの頃、手足が不自由な人たちのために奉仕活動をした時、彼らに向かって、手を差し伸べながらも、自分のことだけを考えていた。しかしながら、6, 7人目になって、彼らの苦境に共感し、彼らの痛みと困難を感じ、自分よりも彼らのことを考えるようになった。その瞬間、私は本当のロータリアンになったのです。そこから、本年度のテーマ『奉仕しよう。みんなの人生を豊かにするために』に繋がると。

そして、私たちはそれぞれのおもいでロータリーに入会してくるが、何を求めて、これからクラブ活動をしていくのか、もう1度原点に返って考えてみたいと思います。

皆さんと一緒に、新しい50年に向けて進んでいきましょう。」と挨拶を締めくくり、本日のプログラムである、鈴木直登年度の、新年度方針の説明につなげた次第である。



2021-2022年度
国際ロータリー
テーマ旗を
バックに今年
度の方針を説
明する
鈴木直登会長

2021-22年度の方針 次なる50年に向けて

シェカール・メータ RI 会長は

“SERVE TO CHANGE LIVES”

奉仕しようみんなの人生を豊かにするためにというテーマを掲げて日々活動をしています。彼は「私達は自分よりも先に人のことを考える心構えがあるでしょうか？」と私達に問いかけています。

そして、新しい重点分野「環境保全」への取組を提唱しました。「世界でロータリー奉仕デーを実施しよう」「地域社会への貢献は、地球環境を改善し人類の持続可能な発展に寄与していこう」と。

新井和雄ガバナーの第2820地区のスローガンは
“Think Globally、Act Locally”

—地球の未来を想い 地域社会に貢献しましょう—

そして地区目標は、「2820地区の持続可能な発展に資する奉仕活動の推進」です。そして、ロータリー奉仕デーが設定されました。

月 日	プログラム	担 当	7月 7日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
7月14日	5大奉仕委員会方針	5大奉仕委員長			
7月21日	100%出席者表彰・委員会方針	出席委員会・各委員長	33	17	13
7月28日	前年度決算・本年度予算	会計・	出席率: 100 %		
8月4日	出前卓話 会員増強について	会員増強委員会	前々週訂正: 100 %		

事務所: 〒318-0033 高萩市本町2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505

■URL: <https://www.takahagirc.jp>

■E-Mail: takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長: 鈴木直登
幹 事: 福田文乃

例 会: 毎週水曜日 12:30~13:30

公共イメージ委員: 小森勇一 大河原浩 大高司郎
棚谷稔 田所和雄 石平光 今川隆 大平敏明 滝徳宗

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



新役員会の体制（佐々木会計長、今川理事は公務出張）

SDGs の達成に貢献

シェカール・メータ会長、新井和雄ガバナーが共通して訴えているのが SDG s の達成に貢献する奉仕活動の推進です。（資料参照）

例えば2018年5月当時の RI 会長イアン・ライズリー氏が、アースデイを掲げ「木を植えよう」との呼びかけに、当会は上君田に櫻の苗木50本を植樹しました。

彼は環境問題に目を向け取り組むには、ただその場しのぎの対応をするのではなく、環境悪化を防ぐにはどうすれば考えることが大切。汚染された水の代わりに安全な水を提供することと、衛生プロジェクトを通じて汚染物資を本から取り除くことでは、どちらがより効果的であるか。この理論は、私達の全ての活動に当てはめるべき。より良く、より健康で、より平和な世界を築くには、その土台となる地球が健康でなければならないと言っています。

「40 Member Club」を目指して

高萩ロータリークラブは2020年10月に創立50年を迎えることが出来た。この50年の伝統を誇りにし、次なる50年に向け歩んで行きましょう。ここで最も大切なのが会員の意識高揚が基本になります。この度クラブ基本戦略計画策定委員会を設置し向う3年間（2021－2024）の行動計画を提示し承認を戴きました。

『地域社会により大きなインパクトをもたらす奉仕活動を実施する。私たちは手を取り合って、優れた「40 Member Club」を目指し、会員同士の交流や親睦を図り活力に満ちたクラブとする。』

これをビジョンに掲げました。

私たちは常に「超我の精神」を追い求め、活発な奉仕活動を実行することが求められています。こうした活動を通してクラブの公共イメージ向上を図っていきましょう。



左 会長 右 幹事 のバッジ交換式

本年度 会長の方針と計画

基本方針

- 1 「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」を真に理解し行動するクラブを目指す。
- 2 奉仕を通じて地域社会に貢献する。
- 3 各委員会の活動を活発にし、魅力あるクラブにする。
- 4 例会プログラムを充実させ楽しい例会にする。
- 5 クラブの未来を見つめ、新たな取組にチャレンジする。

基本計画

- 1 会員増強（2名の純増）を図りロータリー賞を継続受章する。
- 2 持続可能な楽しい例会を企画し、互いに成長する機会を提供する。
- 3 質の高い奉仕活動を通じて公共イメージの向上に資する。
- 4 職業奉仕は出前講座を継続事業としつつ、内容の充実をはかる。
- 5 青少年奉仕は英語プレゼンテーション大会を継続事業とする。また、次なる時代を見据えた事業を検討する。
- 6 社会奉仕は、9月12日「ロータリー奉仕デー」をはじめ、環境保全活動を実施する。
- 7 国際社会の問題を理解して人間開発（教育・保健・生活）の推進に寄与する。
- 8 ポリオ根絶活動の推進。公共性の高い財団への寄付目標の達成。
- 9 米山記念奨学生への支援を推進。
- 10 クラブの奉仕活動を情報発信し、公共イメージの向上を図る。
- 11 第3次クラブ戦略計画に基づきクラブの価値観をさらに向上させる。

どうぞよろしくお願いいたします。

SDGsの17の目標

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公平をすべての人に
17. パートナリシップで目標を達成しよう



毎月、第1回例会では、米山記念奨学会奨学生への奨学金授与式を行っている。左、奨学生 白静さん。鈴木会長から授与する。

鈴木年度 奉仕活動スタート 7月4日

高萩海岸清掃活動

7月4日（日）午前8時より、高萩市市民憲章推進協議会主催の高萩海岸清掃活動が、多くの市民が参加して開催された。

高萩ロータリークラブは、1974年、第4代花園教之会長が。市民憲章審議会会長ということで、当初から海岸清掃の奉仕活動が続けてきた。

本年度も早朝7時ごろから、活動を開始した。



参加者は17名。8時過ぎには終了した。



特に今年度は、すでに第2820地区で準備した、「ロータリー奉仕デー」のキャンペーンTシャツを着用し、運動を盛り上げた。

清掃は自然に流れ着いた自然物を除く人工物を拾った。白砂の海浜は、ゴミが少ない印象であったが、砂にうずまったプラスチック片など、清掃活動の必要なことを実感した。

ハマザクの白い花 砂浜で大発見

海岸清掃中に、砂浜に咲く「ハマザク」を、江尻寛会員が発見、大高司郎地区総括委員長が撮影したのが次ページの写真である。

幹事報告

福田文乃幹



「皆さんこんにちは、鈴木直登年度の最初の幹事報告をさせていただきます。まず第1回の理事会報告から致します」と報告第一声の福田幹事

理事会第1号議案承認 7月の例会プログラム
同 2号議案 8月のプログラム承認
同 3号議案 例会場を戻す件 今は無理
同 4号議案 その他
事務員交通費の件 承認
名誉会員の件 承認
出席免除会員の件
第1分区会長幹事会費 60000円
同ガバナ@補佐・分担金 会員1000円ずつ
納涼会については親睦委員会の意向を待って決定
茨城県青少年育成協会より報告書を受理
7月3日第1分区会長幹事会実施
各クラブの戦略計画を預かってきている。

【お客様】

米山奨学生 白 静 様

【メイクアップ報告】

7/2 地区・クラブ奉仕研究会準備 大高司郎
7/3 第3回総括委員長会議 大高司郎
7/3 第一分区第1回会長・幹事会
鈴木直登、福田文乃
7/4 海岸清掃
鈴木国男、小谷松政紀、江尻寛、小森勇一、
大高司郎、棚谷稔、田所和雄、福田文乃、
今川隆、岡田拓也、菱川健司、大平敏明、
佐藤利雄、滝徳宗

【ニコニコ BOX】

鈴木直登さん：「新たな50年をめざして」精一杯、力いっぱい前進していきます。皆さんよろしくお願いいたします。

福田文乃さん：今日は七夕です。直登年度の始まりです。皆様、一年間よろしくお願いいたします。

石君平さん：鈴木直登会長、福田幹事よろしくお願いいたします。誕生月です。今月82才になります。

棚谷稔さん：鈴木直登丸二度目の船出です。期待しています。今日は七夕。誕生月です。

大河原浩さん：鈴木直登会長年度スタートです！！おめでとうございます。

小森勇一さん：鈴木直登年度のスタートおめでとうございます。百年後半の出発ご発展を祈ります。

大高司郎さん：鈴木直登年度のスタート、誠にありがとうございます。元気なクラブ運営を目指しましょう！

大平敏明さん：2021-2022年度がスタート。1年間よろしくお願いいたします。

鈴木啓志さん：鈴木直登丸の門出を祝します。

佐藤利雄さん：本日は七夕、穏やかな健康を願う。

田所和雄さん：鈴木直登会長、福田文乃幹事、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

小谷松政紀さん、鈴木国男さん、江尻寛さん、菱川健司さん、平野浩司さん、滝徳宗さん

本日計 20,000円

累計 20,000円

【ロータリー財団】

本日計 2,000円

累計 2,000円

【ポリオプラス】

本日計 5,250円

累計 5,250円

【米山記念奨学会】

本日計 1,000円

累計 1,000円

【誕生月の方】 ☆Happy Birthday☆

7/23 石 君平さん

7/30 棚谷 稔さん



ハマボウフウ(セリ科の多年草 通称ハマザク)

高萩海岸では開発によって失われたと思われていたが、4日の海岸清掃で発見。太い根っこでたくましく、実は秋熟して種は砂に散らばる。環境を保全し、次代に残したいハマザクである。